



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.7.6 No. 3247

7/12

清算事業団

闘争

全労連に闘争へ

「4・1」解「解」の怒りを結集しよう



七月十二日、中央労働委員
会において、清算事業団十二
名の仲間たちのJR不採用事
件第一回調査が開催される。
いよいよこの日から、清算事
業団闘争の第二ラウンドが始

JR当局 冷静さを失って地労連に八方向

JR当局は、千葉地労委で
の勝利命令交付に対し、三月
一五日、不当にもこれの取り
消しを求める再審査の申立て
を行なった。また、その後提
出された「準備書面」では、
「(地労委命令の)判断内容
について見れば、既に発出さ
れた他の労働委員会による不
当な救済命令に追随し、それ
を要約、模倣したものであつ
て、本件の実態にふまえた労

清算事業団を解雇された一
千名の仲間たちは、日本の労
働運動史を画する大争議団と
なつて、今も歯をくいしばつ

敵は深刻な危機にある

てがんばり続けている。北海
道の仲間たちは、今だ清算事
業団の職場にたてこもつて、
家族ぐるみ、地域ぐるみの闘

いを続けている。また、物販
・カンパを訴える全国オルグ
は、「連合」傘下の組合をも
含めて、全国津々浦々に広が
り、かつてない支援と連帯の
声を集めている。われわれは、
ここにこそ、勝利の展望があ
ることをはつきりと確認する
ことができる。

き潰そうとした、国鉄分割・
民営化攻撃が完全に失敗した
ことを示している。追いつめ
られているのは、明らかに政
府自民党、JR当局だ。あく
までも、清算事業団闘争を基
軸におしたてて、清算事業団
の解雇者を守りぬく体制をし
っかりとかため、中労委闘争
に総決起しよう。

和解路線は国労自滅の道

清算事業団闘争にとって、
今最大の問題は、国労指導部
が、真剣に全組合員の力を総
結集して清算事業団の解雇者
を守り抜こうという方針・指
導路線を提起していないこと
である。「七月末決着」など
の短期決着「和解路線」で、清
算事業団闘争に勝利すること
はできない。これは、国労の
自滅の道にほかならない。
清算事業団闘争高揚を恐れ
て、闘いの幕引きを画策する
政府自民党、清算事業団闘争
圧殺に蠢くJR総連革マル・
JR当局と対決し、全力で闘
いの体制を創りあげなければ
ならない。七・一二中労委闘
争に全力で結集を！

7.12
(木) 16時34

(場所)
中央労働委員会

(集合場所)
千葉駅7・8番
ホーム 最後尾
14時集合

(指定列車)
千葉駅7番
14時12分発(中央)
1410F

全労連です!!

清算事業団の仲間をとりもどそう!